

令和4年度の重点課題

【情意面での課題】

・苦手な種目に対する学習意欲に課題がある。
 ・学年が上がるにつれ、運動が嫌い、やや嫌いと答える児童が増加傾向にある。

【体力面での課題】

・男女ともに、「ボール投げ」「握力」「上体おこし」「立ち幅跳び」において、県平均値かつ全国平均値より低い。
 ・女子は特に、ほとんどの項目で県平均値かつ全国平均値より低い値となっている。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

○「握力（筋力）」「立ち幅跳び」を高めるため、体育の授業の導入部分でサーキットトレーニングを行った。

○児童が遊びや多様な動きの中で、楽しく体の動かし方を身に付けられるよう、授業の導入部分で「ACP（アクティブ・チャイルド・プログラム）」を行った。

○児童会や体育委員会が中心となって「長縄大会」を開催し、クラスで団結して練習に励むことで体力の向上を図った。

○縄跳びカードを作成することで、児童が目標に向かって継続的に練習できるようにした。

令和5年度新体力テストの結果 県平均値(令和4年度)・全国平均値(令和3年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	15.89	16.17	34.48	45.38	50.42	9.33	149.38	24.62	53.45	第5学年	14.47	13.27	37.68	39.09	43.32	9.60	145.23	14.76	52.95

県平均値かつ全国平均値未満

令和5年度新体力テストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	15.89	16.17	34.48	45.38	50.42	9.33	149.38	24.62	53.45	第5学年	14.47	13.27	37.68	39.09	43.32	9.60	145.23	14.76	52.95

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	83.33	12.50	4.17	0.00	第5学年	63.64	22.73	9.09	4.55

学校独自の意識調査

①あなたは一日何時間運動します ②あなたは運動が好きですか。

0分	30分未満	～1時間	～2時間	2時間以上	すき	ややすき	ややきらい	きらい
5.30%	19%	25.90%	24.30%	25.50%	80.30%	12.90%	3.80%	3%

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

○年間を通して、準備運動(5～10分)の中に、ACP(アクティブ・チャイルド・プログラム)を取り入れる。
 ・しっぽとり
 ・ねことねずみ
 ・新聞ボール投げ 等
 ○「握力」「走力」「持久力」等を鍛えるため、体育の授業の導入部分で行うサーキットトレーニングを取り入れる。(雲梯、上り棒、タイヤ跳び、ランニング等)

体育の授業以外で行う取組内容

・全児童を対象とした意識調査を実施する。
 ・なわとびカードを作り、継続的になわとびに取り組めるようにする。
 ・学校行事として、冬に「大縄大会」を開催し、目標に向かってクラスごとに練習する取り組みを行う。
 ・週に一度、休憩時間に学級での外遊びを奨励する。

重点課題

【情意面での課題】

○男子
 ・学年が上がるにつれ、運動がきらい、ややきらいと答える児童が増加傾向にある。
 ・一日のうちに全く運動をしない児童の割合が全体で5.3%いる。

【体力面での課題】

・男女ともに、「握力」「上体起こし」「立ち幅跳び」において、県平均値かつ全国平均値より低い。
 ・女子においては、「反復横跳び」においても、県平均値かつ全国平均値より低い。

令和6年度の重点目標値

- 「体を動かしたり、運動をしたりすることが好きだ」と答える児童を80%以上にする。
- 「体育の授業は楽しく体を動かしている」と答える児童を80%以上にする。
- 体育の授業におけるACPの実施を100%にする。
- 男女ともに、「握力」を全国平均値以上にする。
- 「立ち幅跳び」を県平均かつ全国平均値以上にする。(サーキットトレーニングで跳び方の指導を行う。)